

ろくおん通信

3 月号

第7号 1987. 3. 10発行

盲人情報文化センター
録音製作係

昭和62年度事業にむけて

村井 晶人

奈良東大寺二月堂のお水取りも終わり、長かった冬も終わりを告げようとしています。先日雑木林の散策途中で、鶯の声を耳にしました。木々の小枝にも新芽の息吹がみられ、いよいよ春の到来です。

この時期は年度末ということで、決算、次年度予算、事業計画の作製で明け暮れています。昭和61年度は一千万円強の事業費赤字という決算見通しで、来年度はかつてのテープ不足などで悩まされた年の再来となりかねない状態です。事業の面では冬の到来です。

係では来年度は「蔵書製作力の強化」を優先計画に掲げています。ここ数年間の年間蔵書製作数は100タイトル前後で、ほぼ横ばい状態。製作システムの関係上、校正を厳密に行えば行うほど訂正、編集にとられる時間が長くなり、作品の完成が遅れ

ます。同程度のボランティアを有する施設と比較しますと蔵書分に関しては約1/3の製作量。システムの良いところは残し製作量を上げることが急務とされています。

具体的方法として、家庭録音の蔵書への導入を実施したいと考えています。現在のスタジオは部屋数の関係で、ラッシュ時なみの過密状態。安直な方法であるとはわかりながら、家庭内に録音の場所を求めたいと思います。スタジオと同等、とまではいかないまでも、一定の条件を満たし、かつ家庭向きの資料の録音に取り組むことによって、少しでも利用者に提供できる資料を増やしたいと考えています。具体的方法は後日にお知らせします。

皆様のご協力をお願いいたします。

医学用語について (その5)

重村 敏夫

(F) 難読と思われる一般用語<続>

(か行)

痂皮(かひ)、夏日斑(かじつはん)
解凝法(かいぎょうほう)
回転後眼振(かいてんこうがんしん)
鉤足(かぎあし)、嵌咬(かんこう)
籠細胞(かごさいぼう)
間代性(かんたいせい)
汗疹(かんしん、あせも)
吃逆(きつぎやく、しゃっくり)
吃納(きつとつ、どもり)
絨氈(きしゃく)、皸裂(きれつ)
禁忌(きんき)、苦味(くみ)
係蹄(けいてい)、結紮(けっさつ)
血色素(けっしきそ)
血餅(けっぺい)、肩峰(けんぼう)
嫌気性(けんきせい)
卷綿子(けんめんし)
項部(こうぶ)、咬合(こうごう)
叩打(こうだ)、岬角(こうかく)
更声(こえがわり)
光合成(こうごうせい)
咳嗽(がいそう)、眼瞤(がんし)
牙関緊急(がかんきんきゅう)
眩暈(げんうん)

(さ行)

腮弓(さいきゅう)、嗄声(させい)
刷子縁(さっしえん)

鎖状結紮(さじょうけっさつ)
細隙盤(さいげきとう)
侵漬(しんせき)、振顫(しんせん)
嗜眠(しみん)、舐剂(しざい)
膝窩(しつか)
脂漏性(しろうせい)
視床枕(ししょうちん)
悉無律(しつむりつ)
瀉下(しゃげ)、酒酸(しゅさ)
収斂剂(しゅうれんざい)
瞬目(しゅんもく、まばたき)
消息子(しょうそくし)
生薬(しょうやく、きぐすり)
硝子体(しょうしたい)
睫毛乱生(しょうもうらんせい)
耳垢(じこう)、耳聾(じせつ)
耳性眼振(じせいがんしん)
人肺(じんはい)、塵肺(じんばい)
腎杯(じんばい、じんはい)
人字縫合(じんじほうごう)
雀卵斑(じゃくらんはん、そばかす)
術後性(じゅつごせい)
珠数状(じゅずじょう)
上下位診断(じょうかい/しんだん)
上後鋸筋(じょう/こう/きよきん)
褥創(じょくそう)
跛襲(すうへき)
穗状包帯(すいじょうほうたい)

生齒(せいし)、消拭(せいしよく)
青色母斑(せいしよくぼはん)
星状神経節(せいじょうしんけいせつ)
静力学(せいりきがく)
節後線維(せつごせんい)
閃輝暗点(せんきあんてん)
穿刺(せんし)、謫妄(せんもう)
毳毛(ぜいもう)、喘鳴(ぜんめい)
瘙痒(そうよう)、底翳(そこひ)
桑実状(そうじつじょう)

(た行)

苔蘚(たいせん)
带状疱疹(たいじょうほうしん)
端端吻合(たんたんふんごう)
大腦鎌(だいのうれん)
蛇行状(だこうじょう)
彈撥指(だんぱつし、ばねゆび)
播溺(ちくでき)
注射針(ちゅうしゃしん)
鳥距溝(ちょうきょこう)
長高示数(ちょう/こう/しすう)
蝶番関節(ちょうつがいかんせつ)
椎骨柄(ついこつへい)
対麻痺(ついまひ)
蹄係(ていけい)、釘植(ていしよく)
剔出(てきしゅつ)
豆状骨(とうじょうこつ)
貪食(どんしよく)

呑酸嘈囉(どんさんそうそう)

(な行)

内反膝(ないはんしつ)
肉芽(にくげ)、乳糜(にゅうび)

(は行)

胚期後発生(はいきご/はっせい)
跛行(はこう)、巴布(はっぷ)
播種性(はしゅせい)
伴性遺伝(はんせいいでん)
汎発性(はんぱつせい)
馬尾(ばび)、麦穗帶(ばくすいたい)
板間層(ばんかんそう)
晚発性(ばんぱつせい)
麦粒体(ばくりゅうたい)
疲憊(ひはい)、肥胖性(ひはんせい)
飛蚊症(ひぶんしょう)
憑依状態(ひょういじょうたい)
鼻棘(びきよく)、鼻茸(びじ)
痞日(びょうじつ)
賦活体(ふかつたい)
頭垢、雲脂(ふけ)、浮腫(ふしゅ)
副木(ふくぼく、そえぎ)
不感蒸泄(ふかんじょうせつ)
總状(ふさじょう)、噴嚏(ふんてい)

(以下次号)

☆2月の月例録音研究会のご報告

2月18日(水)の録音研究会では、家庭録音の音の診断をテーマに、参加者の方々の録音テープの音を聞きました。耳で確認しながら、マイクロホンの使い方、部屋の状況などの録音に対するアドバイスをを行いました。

それぞれの参加者の皆さんの苦心談も含め参考になった点多かったのではないかと思います。

☆昭和62年度の月例会のご案内

昭和62年度4月の月例会の日程は次の通りです。

- ・月例音訳技術研究会
毎月第2水曜日13:30～15:30
- ・月例録音研究会
毎月第3水曜日13:00～15:00
(5月より開始)
- ・補講講習会
毎月第4火曜日13:00～16:00

☆昭和62年度音訳講習会の募集要項

昭和62年度の音訳講習会の募集要項ができました。7階録音製作係、3階総務係に置いてありますので、ご希望の方がございましたらお申し出下さい。

☆録音室閉鎖のお知らせ

昭和62年度の音訳講習会適性テストの

ため4月22日(水)は録音室を閉鎖させていただきます。音訳者の方はご注意下さい。

☆マスターテープが2万本を越えました

ようやくマスターテープが2万台に乗りました。記念すべき2万本目のテープは、『シルクロードローマへの道 第十一巻 騎馬・隊商の道 コーカサス・シリア・トルコ』です。

年間発行される墨字図書にもう一息?!。

☆個人ケアについて

新しい本(蔵書、リクエスト図書)の録音にとりかかる前に、個人ケアを受けていただくようお願いしております。時間は1人30分～1時間程度です。予約は電話で出来ますので係までご相談下さい。4月の予定は下記の通りです。

1987年4月予定

4.7 (火) 13:30～
4.8 (水) 16:00～
4.14 (火) 14:00～
4.21 (火) 14:00～
4.25 (土) 13:30～
4.28 (火) 16:00～

◎原稿を下さい!